

| | | | | |
|------|------------------------|--------|----|-----|
| 現代文編 | 教科書 p. 173 〜 184 | 組 番 | 名前 | ／50 |
|------|------------------------|--------|----|-----|

一 傍線部の漢字の読みを書け。

- 各1点[8]
- 寺に籠もって修行する。 []
 - 頭の形に合う枕。 []
 - 眉の太い男性。 []
 - 市場から撤退する。 []
 - 慰めの言葉をかける。 []
 - 食べ物が腐る。 []
 - お客様にお辞儀する。 []
 - 言動を不審に思う。 []

五 次の熟語の対義語になるように、後の【語群】の片仮名から一つずつ選んで漢字に直せ。

- 各3点[6]
- 末期 ↑↓ []
 - 攻撃 ↑↓ []

【語群】

サイショ ゴエイ シュウチャク
シュビ ショキ ダンゾク

二 傍線部の片仮名を漢字に直せ。

- 各1点[8]
- 両軍のセントウが続く。 []
 - 敵のテイコウに遭う。 []
 - 白いカベの家。 []
 - コキユウを整える。 []
 - ヒロウが回復する。 []
 - ショウドウを抑える。 []
 - 一定のキヨリを保つ。 []
 - 朝の空気がスむ。 []

六 □に漢字一字を入れて、慣用句を作れ。

- 各2点[6]
- 彼の妹は、姉に□をかけたおてんばだ。 []
 - 何度教えても効果がないのでさじを□げた。 []
 - 重箱の□をつつくようなことを言う。 []

七 次の三字熟語の意味を、後から一つ選べ。

- 各4点[4]
- 茶飯事 []

ア 日常のありふれたこと。

イ 日常からかけ離れた特別なこと。

ウ 日常に体験する貴重な出来事。

エ 日常生活で習慣になっていること。

三 傍線部の片仮名を漢字と送り仮名で書け。

- 各2点[6]
- チームをヒキイル。 []
 - 岩がクズレル。 []
 - 友人を駅にムカエル。 []

四 次の各組の傍線部の片仮名を、意味に注意して漢字に直せ。

- 各1点[6]
- 夢からサめる。 []
 - お茶がサめる。 []
 - 生ごみのニオイ。 []
 - 花のニオイ。 []
 - 連絡が夕える。 []
 - 悲しみに夕える。 []

八 次の熟語と後の【語群】の片仮名を組み合わせ

て四字熟語を作り、漢字に直せ。 各2点[6]

- 孤立 []
- 呉越 []
- 半信 []

【語群】

ドウシュウ ダンケツ ハンギ
コドク ギワク ムエン